

講師

萩谷 順

はぎたに じゅん

法政大学名誉教授

朝日新聞記者33年。政治記者、カイロ、ウィーン、ボン特派員を務める。「久米宏のニュースステーション」はじめ、テレビ朝日系列の報道番組にキャスター、コメンテーターとして20年余出演。2005年から法政大学法学部教授として「ヨーロッパ政治史」「マスコミュニケーション論」などの講義を担当した。全国で講演多数。



日本は

どうなる？

世界第二位の経済大国、ジャパン・アズ・ナンバーワンじゃなかったのか？多くの日本人はそう思っているでしょう。2023年、コロナ、円安、ウクライナ、そして日本をも巻き込むかもしれない戦争の不安の中で私たちは新年を迎えました。なぜそうなったのか、どうしたらよいのかを一緒に考えましょう。

2023年
第1回 2月19日(日) 午後2時～3時30分

なぜこうなったのか？

バブル経済がはじけて以来の「失われた30年」はまだ終わらないどころか、そこから抜け出す希望はコロナ、円安、少子高齢化にさらに押しつぶされています。高度成長時代の明るい日本はなぜ消えたのか？それを歴史、政治、経済の視点で読み解きます。

2023年
第2回 3月19日(日) 午後2時～3時30分

どうすればよいのか？

高度経済成長が終焉を迎えた1970年代以降、グローバル化する世界の一方で、豊かさとは何か、なぜ働くか、どう働くかなどについて日本人の考え方は世界の主流と食い違ってきました。そこに日本の苦境の原因があります。それに目覚めれば日本の明るい未来は開けます。

【場 所】東武博物館ホール

東武スカイツリーライン 東向島駅下車

※詳しくは裏面をご覧ください。

【参加費】無料

【応募条件】第1回・第2回の講演は2回1セットの応募(個別の応募はできません)

【定 員】60名(応募多数の場合は抽選)

※政府・自治体の要請等により、定員を変更する場合があります。

【主 催】東武博物館

【応募方法】ハガキとインターネットによる2通りの応募が可能です。

ハガキの場合

▶ 裏面に「講演会タイトル」を明記の上、お客様の氏名(フリガナ)、性別、年齢、郵便番号、住所、電話番号をご記入いただき、ご郵送ください。

インターネットの場合

▶ 東武友の会のホームページ(www.tobu-tomonokai.co.jp)にアクセスの上、「向島文化サロン」のバナーをクリック。

上記同様の必要事項をご入力の上、送信してください。

【宛 先】〒171-8512 東京都豊島区西池袋1-1-25 東武友の会「向島文化サロン」T係

※一度に複数名のご応募はできません。
(複数名が記入されたハガキは無効となります。)
1回の応募で1名様のみ有効となります。

締 切 2023年1月18日(水) 必着

※当選者には約1週間を目途に、当選ハガキ(入場券)を発送させていただきます。

参加費無料

【お問合せ】 東武友の会 TEL.03-5951-5248 www.tobu-tomonokai.co.jp